

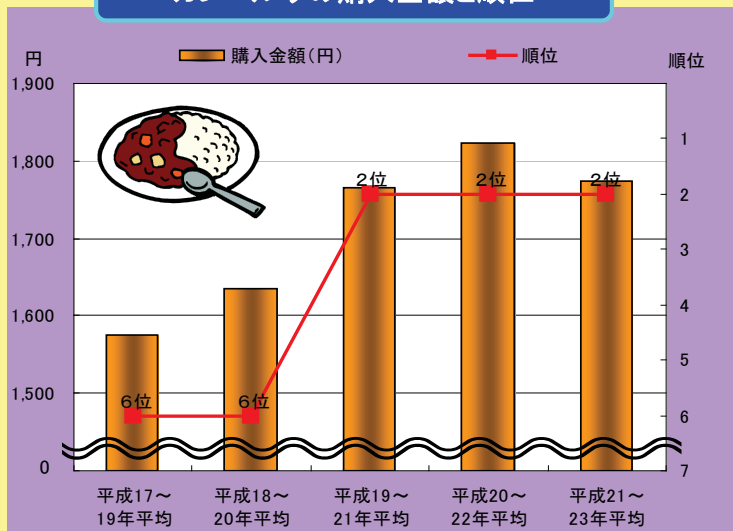
トリピー



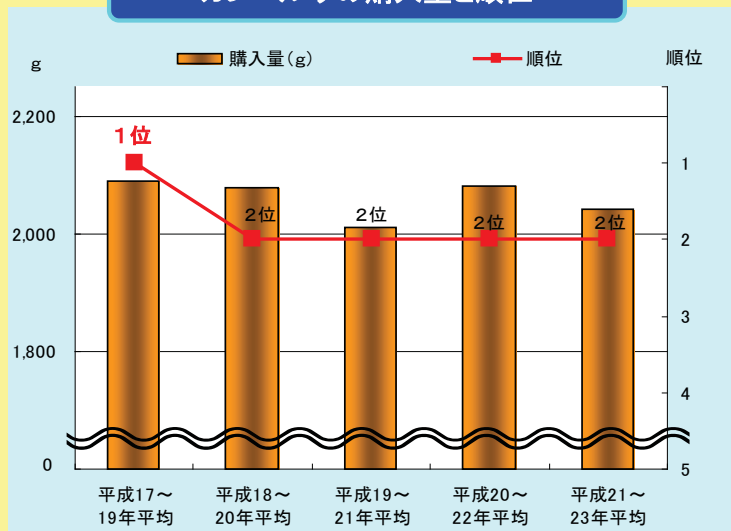
# 鳥取県

## カレーで町おこし

カレールウの購入金額と順位



カレールウの購入量と順位



出典:総務省「家計調査」

総務省家計調査(二人以上の世帯) 都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキングによると、カレールウ一世帯あたりの購入量と購入金額は近年全国2位が続いています。

全国1位になったのをきっかけに、「鳥取カレー倶楽部」が誕生しました。現在、全国1位を目指し、鳥取を盛り上げて楽しく元気にするため活動中です。

カレーによくあう「らっきょう」は鳥取の特産品だで〜



### 鳥取カレーの素



### ゴールデンケチャップ カレー風味



### 琴浦あごカツカレー

※「あご」とは、トビウオのことです。



### らっきょう

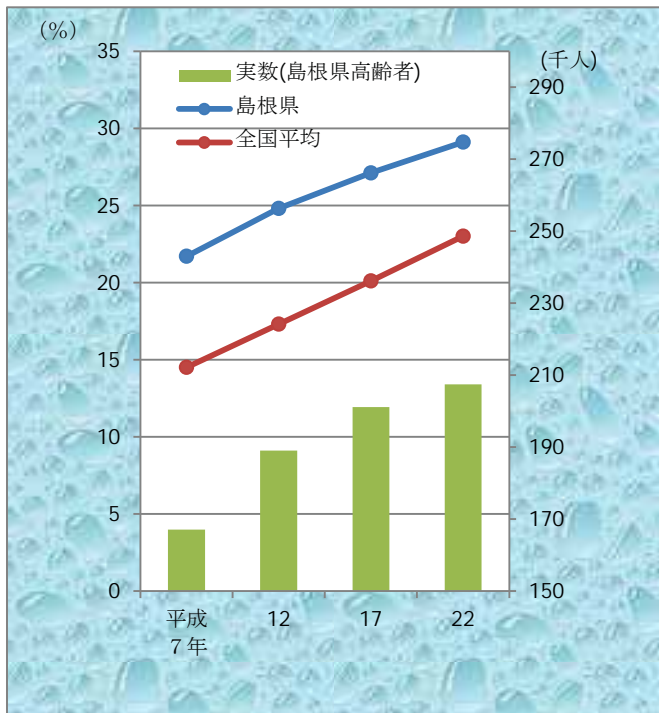


島根県観光キャラクター  
「しまねっこ」  
島観連許諾第 509 号

# 島根県

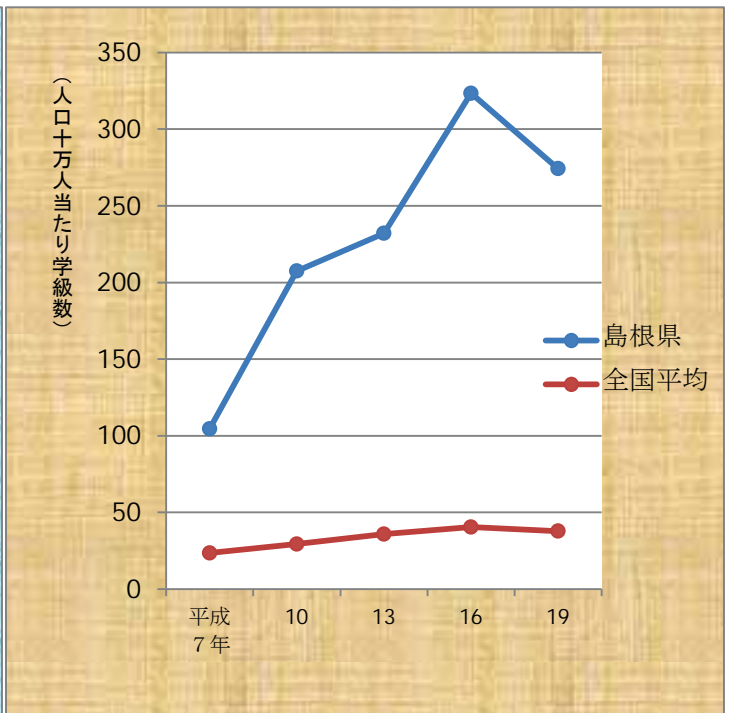
## 高齢者の“学びの場”日本一 ～生涯現役の島根県～

[高齢化率]



総務省：国勢調査

[高齢者学級数・講座数]



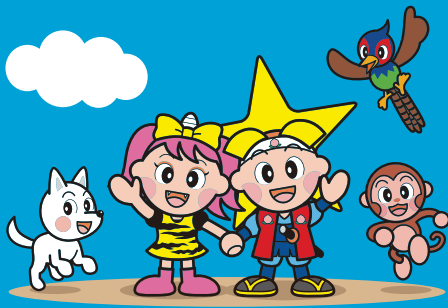
文部科学省：社会教育調査

島根県は、65歳以上の高齢者の割合が最も高く（昭和50年～平成17年）、高齢者の生活実態について、全国から高い関心が寄せられています。

県内の公民館においては、高齢者の活動に限らず、子どもの活動から成人の活動まで幅広く展開され、地域住民がつながる土壌が残っていることが島根県の特長です。

趣味や娯楽、学び直しを目的に学級・講座に通うだけでなく、「昔取ったきねづか」でお互いに教え合い、伝え合う楽しみを持つ高齢者が多く、また、学校や地域の活動に携わる方も多数です。例えば、ふるさと教育の講師として小・中学校に招かれたり、公民館事業の担い手として活躍したりと、学んだことを人々に還元する仕組みができていく地域がたくさんあります。

このように、人そのものが貴重な資源であり、長年暮らしてきた地域をフィールドに生涯現役で活躍する姿が島根県では多く見られます。



うらっち ももち  
岡山県マスコット

# 岡山県

## 晴れの国おかやま



### 降水量1mm未満の日数

# 277日

資料:気象庁「全国気候表」平年値('81~'10)



### 都道府県立図書館 貸出冊数

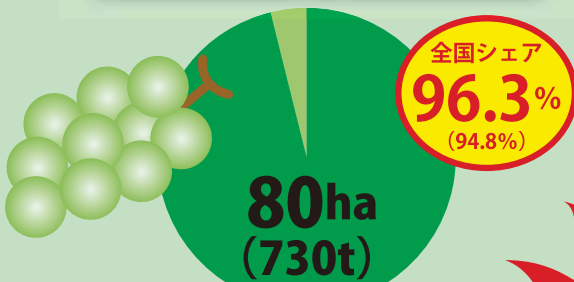
# 1,398,279冊

資料:日本図書館協会資料(平成23年度 個人年間貸出冊数)

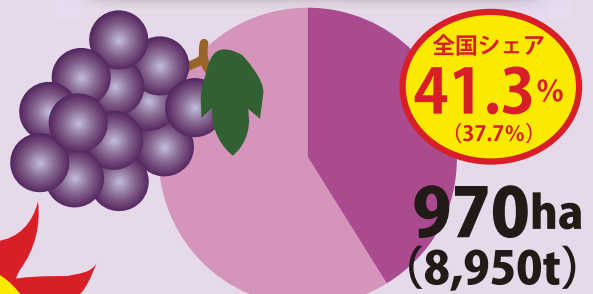


## 岡山県の特産物

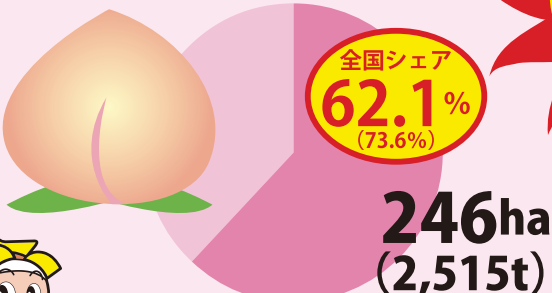
### マスカット・オブ・アレキサンドリア



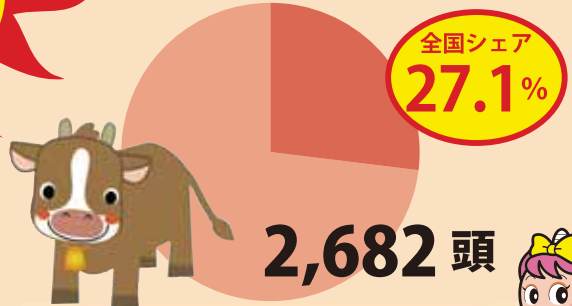
### ピオーネ



# 全国 1位



### 清水白桃

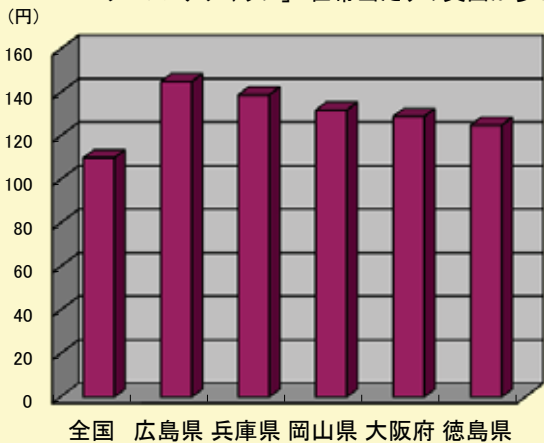


### ジャージー牛飼育頭数

※岡山県農林水産部資料(ジャージー牛は平成22年、その他は平成23年産) 数値は栽培面積(ha)、生産量(トン)、飼育頭数(頭)。順位は栽培面積、頭数による。

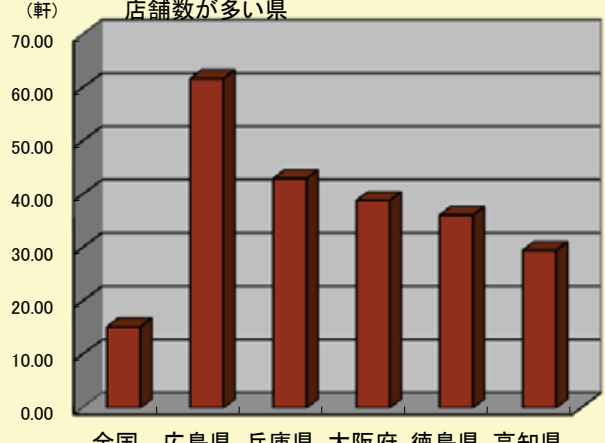
## 消費・農水産物等から見た全国1位

「ソース・ケチャップ」1世帯当たりの支出が多い県



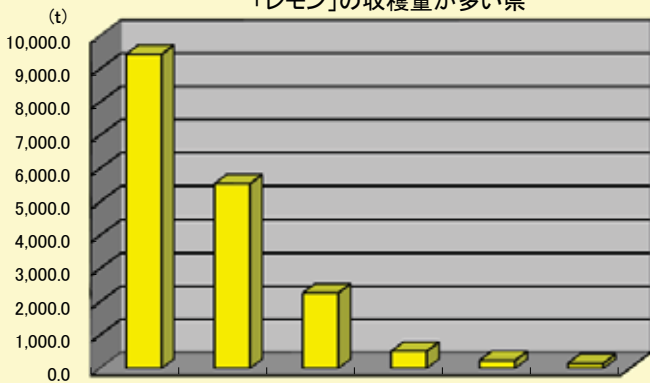
全国 広島県 兵庫県 岡山県 大阪府 徳島県

「お好み焼き・そば・たこ焼き」人口10万人当たり店舗数が多い県



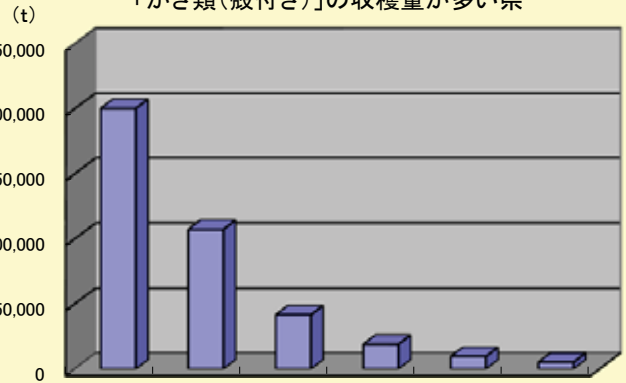
全国 広島県 兵庫県 大阪府 徳島県 高知県

「レモン」の収穫量が多い県



全国 広島県 愛媛県 和歌山県 熊本県 佐賀県

「かき類(殻付き)」の収穫量が多い県



全国 広島県 宮城県 岡山県 岩手県 兵庫県

消費・農水産物等から広島県の全国第1位を調べたところ、代表的なものは次のとおりでした。

総務省の平成21年全国消費実態調査(二人以上の世帯)から都道府県別のソース・ケチャップの1か月間の支出を調べた結果、1世帯当たり広島県では145円支出し、全国平均110円の約1.3倍の支出額でした。

広島県は日本で一番お好み焼き屋が多いと言われているが、平成21年経済センサスー基礎調査からお好み焼き・焼きそば・たこ焼き店の事業所数を調べた結果、お好み焼き・焼きそば・たこ焼き店は全国に19,480軒あり、人口10万人当たり店舗数は15.21軒。広島県では人口10万人当たり61.77軒と最も多く、やはり、ソース・ケチャップの支出と高い関係があるようです。

農林水産省の平成21年産特産果樹生産動態等調査から都道府県別のレモンの収穫量を調べた結果、広島県では5,542.2トン収穫し、全国数量9,438.3トンの約6割を占めています。

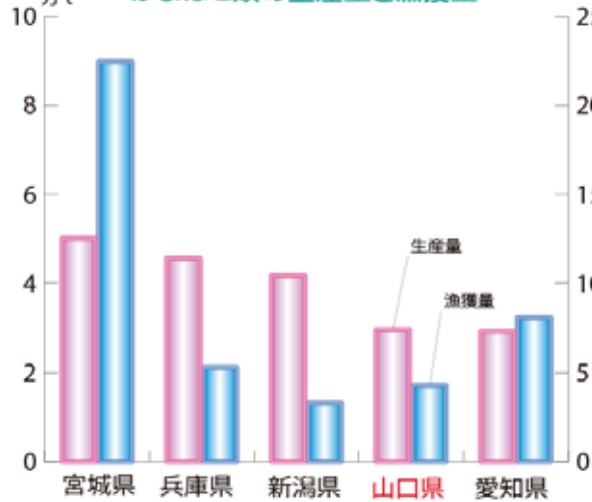


ちよるる

# 山口県

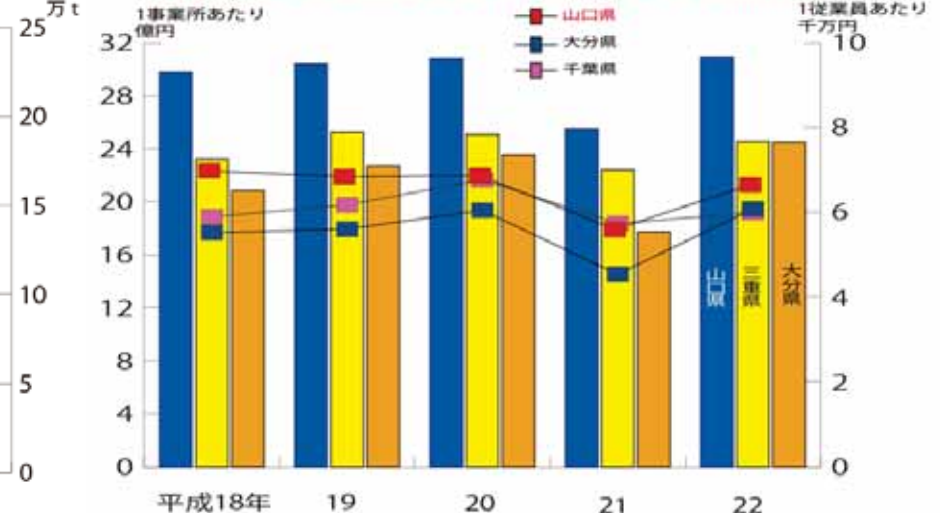
## 豊かな自然と海の幸に恵まれた工業県

### かまぼこ類の生産量と漁獲量



出典:農林水産省「平成22年水産加工統計」  
「平成22年漁業・養殖業生産統計」

### 1事業所あたりの製造品出荷額及び1従業員あたりの製品出荷額



棒グラフ……1事業所あたり出荷額  
折線グラフ……1従業員あたり出荷額

出典:経済産業省「工業統計表」

本州の西の端に位置する山口県は、三方が海に開け、温暖な気候と風水害や地震が比較的少ないという風土に恵まれた、住みよい県とされています。

多島海の美しさで知られる瀬戸内海国立公園や我が国最大のカルスト台地と鍾乳洞を擁する秋吉台国立公園など、豊かで美しい自然にも恵まれています。

海岸線の延長は、1580kmにも及び全国6番目の長さですが、本州だけで比べると、山口県が1番となります。海岸線から広がる海は、穏やかな「瀬戸内海」と荒々しい浸食海の「日本海」と、北と南で鮮やかなコントラストをみせてくれます。

このような海でとれる新鮮な魚介類の中で、「フグ」が全国的に有名です。本場の下関市の南風泊市場では、全国一の取扱量を誇ります。

また、新鮮な魚肉を素材とした「かまぼこ」など練り製品の生産が盛んですが、特に、エソ（白身魚の一種）などをすり身にし、板に焼き付け、直火であぶり焼きした「焼き抜きかまぼこ」の発祥の地として有名です。

その起源は約300年前、魚肉をすりつぶし、蒲の茎に塗って焼いたものを、五代萩藩主・毛利吉元公に献上したことが始まりとされています。

このような「かまぼこ」や「ちくわ」などの練り製品は、平成22年の農林水産省の調査では全国第4位、シェアも6.3%と全国ブランドと認められる好位置をキープしています。是非一度、味わっていただきたいと思います。

本県ではこうした海の幸とともに、瀬戸内海沿岸地域に、化学、石油化学、鉄鋼等の素材産業や自動車、新幹線等の鉄道車両、医薬品等のメーカーが集積する工業地帯が形成されています。

1事業所当たりの製造品出荷額は、平成10年から最新データのある平成22年まで全国1位です。従業員1人当たりの製造品出荷額は、平成21年は全国2位となりましたが、平成22年は、平成20年までと同じ全国1位に返り咲くなど、我が国有数の工業県となっています。

豊かな自然と産業集積を有する、多様性に富んだ山口県に是非おいでいただき、数多くの特産品を味わっていただくとともに、自然や文化、歴史にも触れていただきたいと思います。

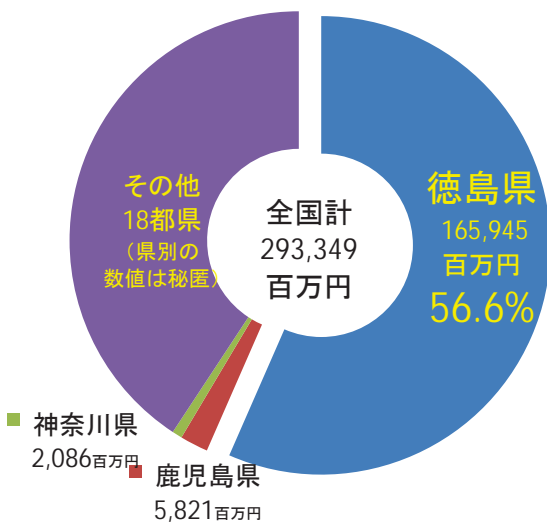


# 徳島県



## LED先進地域「徳島」

### LED(発光ダイオード) 出荷金額



資料: 経済産業省「平成22年工業統計表」

徳島県のLED出荷金額は  
全国の56.6%

(平成22年工業統計表)

徳島県はLEDバレイ構想  
を平成17年に策定  
参画企業数も年々増加中

「LEDバレイ構想」は、LEDを利用する光産業の集積を目指しています。

LED素子メーカーをはじめLED関連の企業等の工場・研究所等の集積、高度技術者の育成や先端技術の研究開発を行う拠点づくりに取り組み、LEDを用いた様々な応用製品が生み出されています。

### 「徳島LEDアートフェスティバル2013」

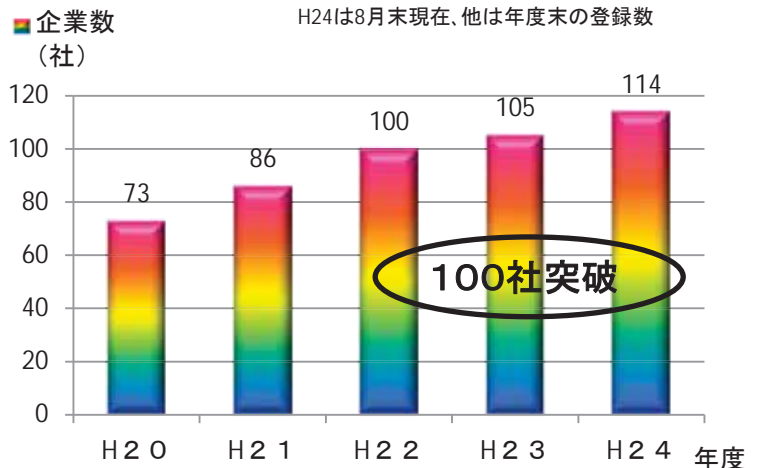
平成25年4月徳島市で開催



「徳島LEDアートフェスティバル2010より」

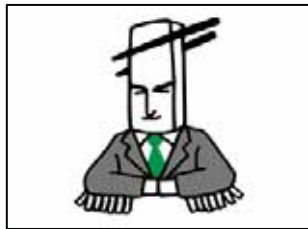
徳島の自然と調和したLEDの魅力を是非ご覧ください。

### LEDバレイ構想参画企業数の推移



H24は8月末現在、他は年度末の登録数

資料: 徳島県新産業戦略課



うどん県観光課係長

# 香川県

## うどん県。それだけじゃない香川県

図1. 一世帯当たり「生うどん・そば」の年間支出額 (購入)

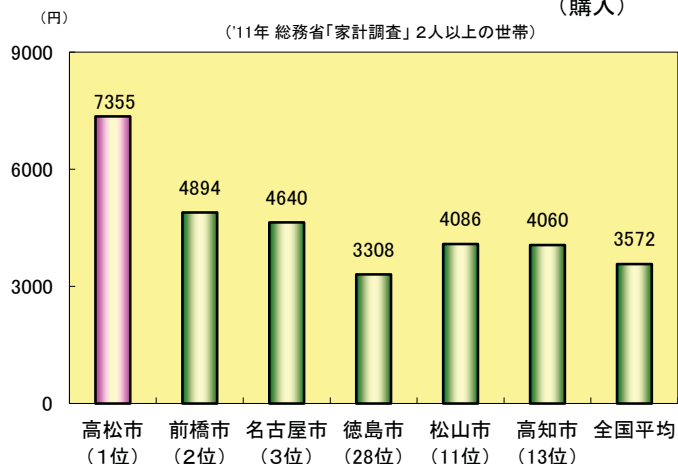


図2. うどん用小麦粉使用量ベスト5 ('09年)

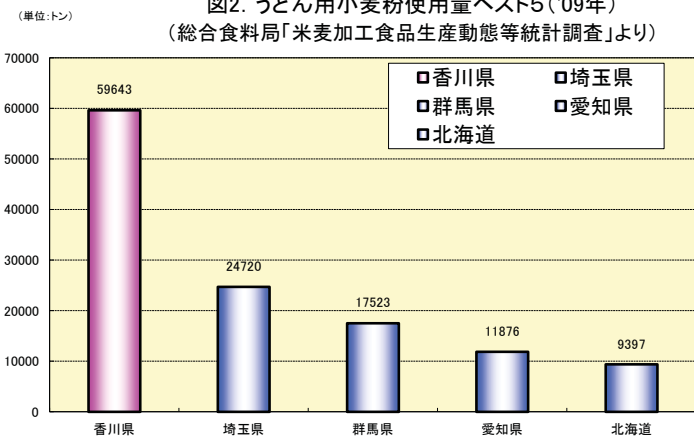
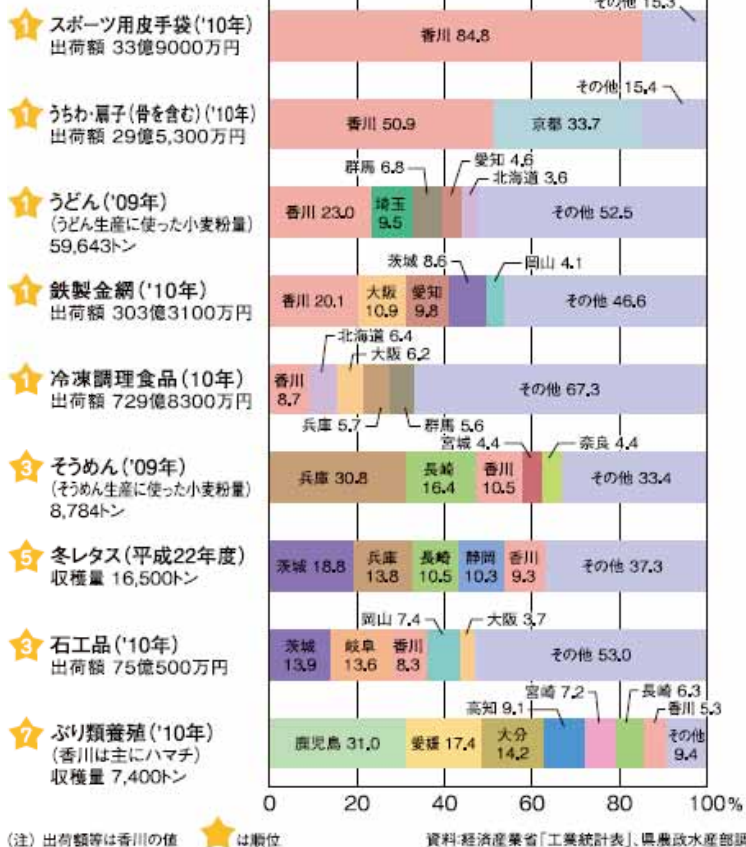


図3.

### 主な特産物

#### 24 主な特産物の全国シェア(香川)



(注) 出荷額等は香川の値 ★ は順位

資料: 経済産業省「工業統計表」、農林水産部調

### ○「香川県民はうどん好き」から、香川県 = 「うどん県」

さぬきうどんは、コシの強さとのだ越しのよさで全国的にその名が知られています。

統計データを見ますと、1世帯当たり(2人以上の世帯)の「生うどん・そば」の年間支出額は、高松市が7,355円で全国第1位となっています。これは、全国平均の約2.1倍です(図1)。さらに、うどん用小麦の使用量も、5万9,643トンと全国第1位となっており、2位以下を大きく引き離しています(図2)。

### ○「うどん県。それだけじゃない香川県」

全国シェアの約9割を占める「スポーツ用革手袋」をはじめとする手袋、古くは金毘羅宮参拝客の土産物として生まれ育った「うちわ」、三大産地の一つとなっている「手延そうめん」、良質の花崗岩を加工して造る燈籠などの「石工品」は、香川県が全国に誇る歴史ある地場産業です。また、地域の工業として、「鉄製金網」の出荷額も全国第1位となっています。さらに、「冷凍調理食品」は常に先駆的役割を果たしています(図3)。

# 統計からみた愛媛県



愛媛県イメージアップキャラクター  
「みきやん」

「かんきつ類だけじゃない、愛媛の日本一」

皆さんは、愛媛と聞いて何を思い浮かべられるでしょうか。やっぱりみかんですか？

でも、愛媛県のみかんの収穫量は、実は和歌山県に次いで2位なのです。

それでは、ほかのかんきつ類はどうでしょうか。

次の表のとおり、いよかん、ポンカン、清見、河内晩柑、せとか、はるみ、はれひめが全国1位、みかん、デコポン、レモンが全国2位、さらになつみかん、はっさく、ユズが全国3位となっており、総合的に見て愛媛県が「かんきつ王国」であることがわかりいただけるでしょう。

## 【かんきつ類の収穫量】

品目	年次	単位	収穫量	全国順位	資料出所	
いよかん	21	t	61,284.4	1	農林水産省 特産果樹生産動態等 調査報告書	
ポンカン	21	t	10,907.1	1		
清見	21	t	8,043.7	1		
河内晩柑	21	t	5,201.1	1		
せとか	21	t	2,286.0	1		
はるみ	21	t	1,850.4	1		
はれひめ	21	t	1,162.4	1		
みかん	23	t	150,000	2		農林水産省果樹生産出荷統計
デコポン	21	t	10,271.8	2		農林水産省 特産果樹生産動態等 調査報告書
レモン	21	t	2,268.2	2		
なつみかん	21	t	10,174.5	3		
はっさく	21	t	2,227.3	3	調査報告書	
ユズ	21	t	3,006.5	3		

ところで、消費の方を見てみると、「平成24年3月16日家計調査(二人以上の世帯) 都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキング(平成21~23年平均)」によると、松山市の消費金額は、「みかん」が5,750円、「他のかんきつ類」が3,858円と、「みかん」は静岡市、「他のかんきつ類」は高知市に首位を譲って、いずれも全国3位となっています。



次に、ほかの農林水産物における日本一も見てみましょう。

かんきつ類以外では、裸麦の生産や、海面養殖業が盛んなことが分かります。

## 【かんきつ類以外の農林水産物の収穫量・生産量】

品目	年次	単位	収穫量又は生産量	全国順位	資料出所
裸麦	23	t	5,250	1	農林水産省作物統計
キウイフルーツ	23	t	6,520	1	農林水産省果樹生産出荷統計
ひのき	23	千m <sup>3</sup>	181	1	農林水産省木材統計
養殖まだい	22	t	35,457	1	農林水産省
養殖しまあじ	22	t	870	1	海面漁業生産統計調査
真珠(淡水真珠除く)	22	kg	8,163	1	調査



続いて工業製品も見てみましょう。やはりタオルや紙関係の製造業が盛んです。

## 【工業製品等の生産量・出荷額】

品目	年次	単位	生産量又は出荷額	全国順位	資料出所
けずり節	22	t	10,644	1	農林水産省水産物流通統計年報
タオル(ハンカチーフ除く)	22	百万円	20,700	1	経済産業省 工業統計表
タオル地	22	百万円	2,428	1	
障子紙・書道用紙	22	百万円	2,412	1	
祝儀用品	22	百万円	5,865	1	
紙製衛生材料	22	百万円	7,846	1	
抄紙機	22	百万円	10,733	1	

面白いところでは、次のような日本一もありました。愛媛県の暮らしやすさが分かっていただけではないでしょうか。

## 【通勤や趣味の時間等】

指標項目	年次	単位	時間又は家賃	全国順位	資料出所
通勤・通学時間	18	分	20	1	総務省社会生活基本調査 (週全体での総平均時間)
趣味・娯楽時間	18	分	53	1	
民営賃貸住宅の家賃	23年平均	円	3,273	1	総務省小売物価統計調査年報 (都道府県庁所在市の1か月3.3㎡当り)

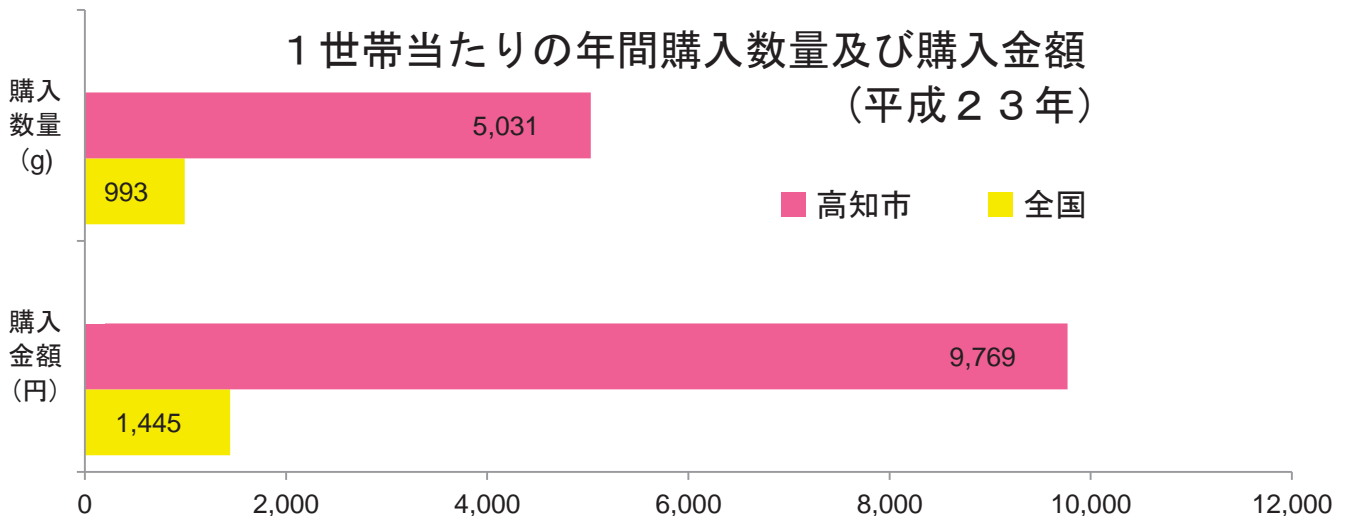


高知県イメージキャラクター  
「くろしおくん」

# 高知県

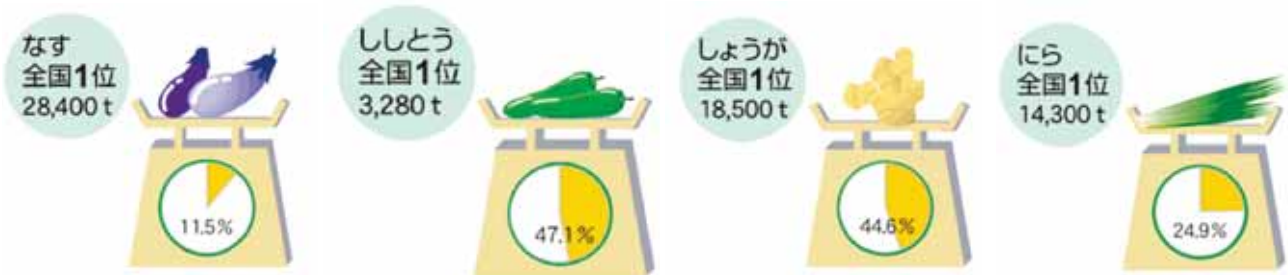
高知はいいもの、美味しいものがいっぱい！

☆ やっぱり『かつお』ぜよ！



平成23年家計調査都道府県庁所在市別ランキングによると、高知市の1世帯当たりのかつおの年間購入数量は5,031グラム（全国平均は993グラム）で年間購入金額は9,769円（全国平均1,445円）で、どちらも昭和51年から36年連続で全国1位となっています。

☆ 野菜もこじゃんとあるぜよ！



平成22年産野菜生産出荷統計によると、高知県で生産されている野菜のうち、なす、ししとう、しょうが、にらの出荷量が全国1位となっています。

日照時間が長く、温暖な気候で育った高知県の野菜は、新鮮で美味しいですよ。